

Quatre Petites Prières de Saint François d'Assise

アッシジの聖フランチェスコの4つの小さな祈り

Francis Poulenc 作曲

男声合唱とピアノのための組曲

天使のいる構図

谷川俊太郎 作詩 松本望 作曲

ほか

男声合唱団 Le Terre 第2回演奏会

LE TERRE SECONDE CONCERT

指揮 小野瀬照夫 他

伴奏 和田太郎



X(Twitter)
@chor_le_terre



チケット予約
(Google フォーム)

2024 **3.21** Thu

18:30 開場 19:00 開演 (予定)

※混雑状況により開場時間を早める可能性がございます。
お早めのご来場をお願い申し上げます。

彩の国さいたま芸術劇場音楽ホール
お問合せ: ticket.letterre@gmail.com



About Us

男声合唱団 Le Terre は、埼玉県立浦和高等学校グリークラブ OB によって 2015 年に発足。2019 年度まで同クラブの顧問を務めた、小野瀬 照夫^{おのせてるお}を指揮者に迎え、学年・大学の垣根を越えた団員が集う。団体名の由来は①フランス語で「地球」②小野瀬照夫の「てる」③団員にとって思い入れの深い『ごびらっふの独白』から、「幸福」を意味する「るてるる」を引用した。近年はコンクール中心に活動し、2022 年全日本合唱コンクール全国大会銀賞、2023 年関東合唱コンクール金賞を受賞した。

2022/10/09 相模女子大学グリーンホールにて

演奏会プログラム



Program

1ST STAGE

Quatre Petites Prières de Saint François d'Assise

作曲: Francis Poulenc
作詞: Saint François d'Assise
指揮: 小野瀬 照夫

カトリックのフランシスコ会の創始者 Saint Francois d'Assise による言葉が、Francis Poulenc の手で優美な教会音楽として形づくられた作品である。Poulenc 自身は 20 世紀前半に活躍した作曲家だが、その敬虔なテキストに感銘を受けてか、古風で様式的な書法が用いられている。ただし決して古臭くはない、新古典としてのこの作品を、ぜひお楽しみいただきたい。

2ND STAGE

アラカルト ステージ

指揮: 団員指揮者

和風の音使いと掛け合いが爽やかな豊漁祝歌「たいしめ」、神の威光を荘厳かつ輝かしく歌い上げる「Dextera Domini」、詩人の孤独とかなしみが澄んだ音楽に昇華した「はらへたまつてゆくかなしめ」、言葉の美しさが光るメロディで亡き父の敬虔な祈りを想う「くちなし」、うごめく世界情勢の中で生きる若者の葛藤を描いたドラマチックな変奏曲「聞こえる」の全 5 曲。5 人の団員指揮者が奏でる音楽の個性にも注目。

3RD STAGE

男声合唱とピアノのための組曲

天使のいる構図

作曲: 松本 望 作詩: 谷川俊太郎
指揮: 小野瀬照夫 伴奏: 和田太郎

テキストは、20 世紀スイスの画家パウル・クレーによる天使の絵画群にインスピレーションを受けた谷川俊太郎の詩から。それらの詩を作曲家が断片的に組み替え、様々な曲想(無調のカオスに始まり、ジャズ風、ポピュラー風など)によって“再構成”することで、人に身近な存在としての天使の多面性を鮮やかに描き出している。ここで出会う天使たちは、自分でも気づかなかった私たち自身との邂逅を許してくれるだろう。



会場情報・感染対策について

Information

会場 彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

〒338-8506 さいたま市中央区上峰 3-15-1
JR 埼京線与野本町駅(西口)下車 徒歩 7 分
18:30 開場 19:00 開演
混雑状況により、開場時間を早める可能性があります。
お早めのご来場をお願い申し上げます。

※感染症対策にご協力ください!

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが流行しております。会場内でのマスク着用・こまめな手洗いや手指の消毒など、基本的な感染症対策にご協力ください。

